

海上保安庁「横浜海上防災基地」への現場訪問の結果について

8月17日（金）の「黒岩祐治が行く！神奈川の現場」では、大規模な海上災害発生時に、巡視船・航空機を利用した災害応急対策活動の中核拠点となる「横浜海上防災基地※」を視察し、海上保安官と意見交換を行いました。

※この基地は、平時においては海上保安に関する各種訓練・研修に使用されています。

【横浜海上防災基地の視察】

- 海上保安庁の業務の説明を受けた後に、強風、高波を再現した訓練用プールでの特殊救難隊の訓練や海上災害発生時の中核拠点施設、防除資機材等を視察しました。



【巡視船の視察及びヘリコプターによる上空からの視察】

- 救難強化指定船「巡視船いず」を視察した後に、巡視船搭載ヘリコプター「うみたか」に搭乗し、上空から県内の沿岸部や海上を視察しました。



【意見交換会】

- 工作船を展示する海上保安資料館を視察した後に、三木本部長ほか、第三管区海上保安本部の海上保安官と、東日本大震災での活動や、油流出防除活動などについて、意見交換を行いました。

